

遠州灘野球場問題

静岡県議会や浜松市議会の一連の対応をどうみるか。

野球場は昨日今日出た話ではない。浜松商議所の陳情も前知事の時代からやっている。当時は県議も一緒にお願した。一九九五年に浜松市が建設の適地を調査し、風は専門家が問題ないと判断した。広い駐車場も必要で、他のどこに建設できるのか。市街地から離れるほど交通の便は悪くなる。

静岡県が浜松市西区篠原町の遠州灘沿岸に建設を目指す野球場をめくり、議論が続いている。県議会に続き、浜松市議会が二十四日、野球場関連費を削減した修正予算案を可決した。野球場整備を求める浜松商工会議所の代表大須賀正孝会頭(右)と、県議会で修正案修正を主導した自民改革会議代表の小楠和男(左)の思いを聞いた。●面参照

対論

静岡県が浜松市西区篠原町の遠州灘沿岸に建設を目指す野球場をめくり、議論が続いている。県議会に続き、浜松市議会が二十四日、野球場関連費を削減した修正予算案を可決した。野球場整備を求める浜松商工会議所の代表大須賀正孝会頭(右)と、県議会で修正案修正を主導した自民改革会議代表の小楠和男(左)の思いを聞いた。●面参照

野球場建設に反対なのか。

静岡県西部野球場については推進の立場だ。

県西部が前提なのに、浜松市西区篠原という場所が先行した。選定の経緯も説明されていない。県は市が要望したとしか言っていない。篠原ありきではないというのが今回の対

要望していた。

篠原は国道1号や舞阪駅がある。反対するならば替案を示してほしい。

地元選出の県議らが修正案を提案したが、浜松から県には多額の税金を納めている。なのに県営施設は東部と中部ばかりだ。地元の県議なら、浜松を良くするために県営の施設を引く張ってやるのが仕事だろう。逆に足を引っ張るなら県議はいらない。

浜松市議会も二十四日

に修正案を可決した。

浜松市議の各会派には、昨年からの何回も説明を重ねていると聞いている。

急に出た話じゃない。県がそこにNHKの大河ドラマ建設し、運営も公設民営化すれば、市の負担は多くなり、さらに野球場となれば

いはずだ。

一あらためてなぜ野球場が必要なのか。

浜松は今、元気がない。そこにNHKの大河ドラマの主人公に井伊直虎が決まると言っている。スポーツ振興や地域の

ムードが高まる。また、四ツ池の陸上競技場を世界大会ができるよう改修するには、今の浜松球場を壊さないといけない。県が野球場を造ってくると言っている。スポーツ振興や地域の

活性化にもつながり、反対する理由はない。

今後どうするのか。知事の気持ちも熱いうちに、やれる努力をすべてやる。商議所会頭として浜松を元気にしようと思死になつてやっている。県議も市議も、自分のメンツで反対のための反対をしているだけだ。

(聞き手・矢野修平)

反対なら対案を示せ

浜松商工会議所会頭 大須賀正孝氏



おおすか・まさたか 71年浜松協同運送(現ハマキョウレックス)を創業し、07年から会長。13年11月から浜松商議所会頭。

自民改革会議代表 小楠 和男氏



おぐす・かずお 浜松市南区選出、現在6期目。自民党静岡県連幹事長、政調会長、県議会議長を歴任、15年4月から現職。

県西部の適地選んで

私を含めた浜松市選出以外の議員は知らない。

代案はあるのか。県西部の市町から球場の適地を募集して専門的な知識を持った人が決めてもらうことが必要となる。

市民のコンセンサス(合意)はないのか。

市議会の自民党浜松が、建設地と建設時期について市民の理解を得た上で進めることを求める要望書を提出した。一番市民の身近に

いる市議がコンセンサスを得られていると思えないのは重い。その結果が市議会に出た。二元代表制で地方議会は動いている。議会の意思、民意は重い。

完成時期が遅れる。

遠州灘野球場建設構想 2009年に浜松市が静岡県に球技場などのスポーツ施設の建設を要望。13年から浜松市、商工会議所、自治会が篠原地区での野球場整備を求めている。

川勝平太知事は14年8月、鈴木康友浜松市長に災害時は避難施設となる野球場を篠原地区に建設する方針を表明。15年12月には川勝知事、鈴木市長、鈴木修スズキ会長の三者が20年までに建設する方針で一致した。今年2月、県議会に野球場を含む公園基本計画策定費が提案され、市議会に用地調査費が提案されたが、いずれの議会でも野球場関連費を削減した修正案が可決された。

遅れも一番さわしい場所をきちんとした場で決めてもらいたい。県西部に野球場を造るといっ方向性は残した。いったん立ち止まって時間がかかるかもしれないが、県民、市民、野球場利用者みんなに喜ばれる野球場を県西部に造るということでもスタートしてもらいたい。(聞き手・本田英寛)